

『グローバル・エコビレッジ・ネットワーク オセアニア・アジア会議』報告会 ～地球も人もハッピーな暮らしに向けて～

“サステナブル”(持続可能)は今や時代の合い言葉。人間だけの幸せを追い求めた結果、地球環境に大きな負荷がかかり、生態系全体の調和が乱れています。温暖化はじめ、このままの暮らしを続けていけないことは、今や誰の目にも明らかになってきました。

そんな中、世界で始まっているのが「エコビレッジ」(人と地球が調和した循環型の暮らしの場)。地球環境への負荷を減らし、生態系と調和しつつ人間としての幸福度を高めていくような新しいコミュニティです。

そうしたエコビレッジづくりを世界で推進しているのが NGO「グローバル・エコビレッジ・ネットワーク」(GEN)。そのオセアニア・アジア地区会議が、今年 10 月 8 日～12 日にタイ・バンコクで開催されます。会議に日本代表として参加する古橋道代が、アジア及びオセアニア各地で、いまだのような新たなコミュニティづくりの活動が進められているのか、最新情報をみなさんにお伝えします。

■ とき 2007年 10月23日(火) 19:00～21:00

■ ところ 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 5F 514 室
(東京都渋谷区代々木神園町 3-1 TEL 03-6407-7701)
【小田急線 参宮橋駅 下車 徒歩約 7 分】

■ 内容

昨年に引き続き、第 2 回「グローバル・エコビレッジ・ネットワーク オセアニア・アジア(GENOA)会議」が、今年 10 月 8 日～12 日タイ・バンコクにて開催されます。バングラデシュ、フィリピン、ネパール、インドネシア、タイ、韓国、オーストラリアなど各国からエコビレッジ活動に関する代表者が集り、互いの活動内容をシェアする他、今後のネットワークづくりについて話し合います。

その会議に日本代表として参加する古橋道代(日本エコビレッジ推進プロジェクト)が、帰国後初の報告会を行ない、アジア及びオセアニア各地でのエコビレッジづくりの最新情報について皆さんにお伝えします。

■ 参加費 2,000円

□ 申し込み

* 下記内容をご記入の上、jepp.info@gmail.com までお送りください。

【タイトル】 GENOA 報告会申し込み

1) お名前(ふりがな) 2) ご所属 3) Eメール

《 申し込み〆切 : 10 月 21 日(日) 》 * 当日参加可

■ 主催・問い合わせ

・日本エコビレッジ推進プロジェクト(JEPP)





会場への行き方

【報告者プロフィール】 古橋 道代（ふるはし みちよ）

短大卒業後、外資系企業での勤務を経て、カナダの大学で環境科学にて学士号を修得。2002年にスコットランドのフィンドホーン共同体にて行われた1ヶ月のエコビレッジ・トレーニング・コースに参加。その後、NPO法人「サステイナブル・コミュニティ研究所」の研究者として『コミュニティの持続可能性評価(CSA)』に関する研究などに従事。現在、「日本エコビレッジ推進プロジェクト」代表として、日本中にエコビレッジを広げる活動を行なっている。2007年1月より、静岡県富士宮市の農的共同体「木の花ファミリー」に移住し、家族の一員として楽しく農業を実践しながら、こころを磨く生活を送っている。

■ エコビレッジとは？

ひとことで言うと、地球も人間も共に幸せに生きるためのコミュニティ。安全で環境にやさしい農産物を自分たちでつくったり、太陽光や風力などの自然エネルギーを自給したり、排水処理やごみのリサイクルを進めたりといった環境負荷を下げる工夫のほか、こどもたちをみんなで育てたり、高齢者や障害者も暮らしやすい工夫をしたり、文化やアートを大切にしたりと、人間としての幸せを高めていく場でもあります。

いわば、すべての生命と幸せをわかちあう暮らしの共同体。でも、エコビレッジにはまだはっきりこうだ！という定義があるわけではありません。生態系と調和しながら、人間性を高めていこうとする世界の人々が、それぞれの場で独自のコミュニティをつくりだしています。



クリスタル・ウォーターズ(オーストラリア)

■ 「グローバル・エコビレッジ・ネットワーク」(GEN)

世界のエコビレッジの発展をサポートし、そのネットワークづくりを進めることを目的に1994年に設立。デンマークのガイア・トラスト創設者、ロス&ヒルダー・ジャクソン夫妻が設立の中心的役割を果たした。現在 GEN ヨーロッパ、GEN オセアニア・アジア、GEN アメリカ(北中南米)の3つの地域事務所があり、それぞれ独自の活動を行っている。フィンドホーン(英国)、ザ・ファーム(米国)、クリスタルウォーターズ(豪州)、サルボダヤ(スリランカ)など世界の多くのエコビレッジがメンバーとして加わっている。



■ 『日本エコビレッジ推進プロジェクト』(JEPP)の紹介

日本エコビレッジ推進プロジェクト(Japan Ecovillage Promotion Project : JEPP)は、昨年からの活動を開始した新しいグループです。世界や国内のエコビレッジの情報を日本に紹介し、各地でのエコビレッジづくりを支援することを目的としています。現在「グローバル・エコビレッジ・ネットワーク」(GEN)の行なうエコビレッジデザイン研修の中で使用される英語のテキストを、日本語に訳す作業を行なっており、年内に完成し公開する予定です。その他、各地のエコビレッジ実践の訪問・交流や、公開学習会などの活動も行なっています。

また来年から再来年に向け、GENと共同による日本初のエコビレッジデザイン研修を、静岡県富士宮市の「木の花ファミリー」を舞台に実施する計画及び準備を進めています。